

令和6年度 全国学力・学習状況調査 結果分析

羽曳野市立高鷺北小学校

【1】調査の目的

- ① 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ② そのような取り組みを通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- ③ 学校における児童・生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

【2】調査実施日・対象学年

令和6年4月18日（火）・第6学年

【3】調査の内容

国語・算数

身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになることが望ましい知識・技能など

知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容など

【4】結果分析にあたって

- ① 分析結果は、児童・生徒の今後の学習指導の改善に活かしていく。
- ② 学校・家庭が課題を共有し改善につなげていく。
- ③ 課題を把握し改善する。
- ④ 育成プログラムを改訂・実施するなど、PDCAサイクルによる検証改善に役立てていく。

【5】結果の分析と今後の課題

成果は比較的ポイントが高かった項目、課題は比較的ポイントが低かった項目を挙げています。

国語	
成果	<ul style="list-style-type: none">・情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができる。（府比↑3.0、全国比↑1.6）・人物像を具体的に想像することができる。（府比↑2.2、全国比↑0.6）・人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができる。（府比↑6.1、全国比↑4.3）

課題	<ul style="list-style-type: none"> • 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、伝え合う内容を検討すること。 • 話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。
方策	<ul style="list-style-type: none"> • 昨年度に引き続き、【情報の扱い方】については府平均・国平均を上回る正答率である。したがって、今年度も全学年、各教科において、目的に応じて大切な情報や必要な情報を取り出して考える学習を十分設ける。 • 朝の会のスピーチやまとめたことの発表、作文など、相手に伝えるための話をする活動を充実させる。国語の授業以外でも相手にわかりやすく伝えることを意識して、話し言葉と書き言葉との違いについての理解を深めさせる。 • 朝の読書タイム、日々の宿題（音読、漢字）などの学習を引き続き行い、言語力や読む力を育成する。

算数	
成果	<ul style="list-style-type: none"> • 円グラフから、2023年の桜の開花日について、4月の割合を書くことができる。（府比↑5.9、全国比↑5.7） • 整数÷小数の計算で割る数の小数が1より小さい数の場合の計算ができる。（府比↑6.9、全国比↑6.8）
課題	<ul style="list-style-type: none"> • 直径22cmのボールがぴったり入る箱の体積を求める式を書く。 • 家から学校までの道のりが等しく、かかった時間が異なる二人の速さについて、どちらが速いかを判断し、そのわけを書く。
方策	<ul style="list-style-type: none"> • 既習学習の定着を図る。単元の学習が終わっても、既習学習の練習問題を解く機会を設ける。 • 算数の学習単元に応じたキーワードを使って授業をすることを心掛けて子どもたちに定着させる。解答の理由や解き方の説明が必要な時には、算数用語やキーワードを使って、ペアやグループで「対話的な学び」を設定し、授業の充実を図る。

【6】学習状況調査（学習・生活に関する調査）結果の概要

設問項目の中で「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」を合計した%数値になります。

1、学習に関する調査（%は高鷲北小学校の回答率）

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・5年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。 88.7%（府比↑8.5、全国比↑6.8） ・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。 88.7%（府比↑8.7、全国比↑7.9） ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。 96.3%（府比↑8.0、全国比↑8.4） ・算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えますか。 92.5%（府比↑11.3、全国比↑9.2）
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の授業内容や、英語の学習は大切だと感じている児童が多い一方で、英語の勉強は好きでない児童が多い。
方策	<ul style="list-style-type: none"> ・英語の学習内容を楽しく取り組めるように、英語の校舎内掲示を行ったりしている。またタブレットを活用して、動画や音声を自分のペースで何回も学習できるような、授業改善を進めていく。

2、生活に関する調査（%は高鷲北小学校の回答率）

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。98.1%（府比↑6.8、全国比↑8.2） ・人が困っているときは、進んで助けますか。98.2%（府比↑6.7、全国比↑5.5） ・いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。100%（府比↑4.1、全国比↑3.3）
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・普段、1日当たりくらいの時間、テレビゲームをしますか。4時間以上 28.3% ・普段、1日当たりくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。4時間以上 18.9% 3時間以上 11.3% ・携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。持っているが、約束はない17.0% ・将来の夢や目標を持っていますか。否定的回答 18.9%
方策	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを4時間以上している児童は、SNSや動画視聴をする時間も4時

	<p>間以上の児童が多く、1日のうち8時間以上ゲームやスマートフォンを使用していると考えられる。睡眠時間や学習時間の確保のためにも、時間の制限を検討してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none">• 家の人とスマートフォンの使い方について約束がない児童は、SNSや動画視聴をする時間が多い傾向にある。どのような使い方をするか、時間を決めるなど、家庭で約束をきめることが望ましい。• 自分の将来の夢や目標について考えたり、友達と一緒に協力したり、みんなのために活動する機会をつくる。• 総合的な学習の時間や道徳など、複数の教科で横断的に将来の夢や職業について考える時間を設定する。
--	--